

気になる技術

AI(人工知能)

最近ニュースなどでよく耳にするAI(人工知能)ですが、実際まだピンと来ていない人も多いのではないのでしょうか？簡単に言うと、AIとは「人間の知能をコンピュータで再現しようとする技術」のことです。

現在、様々なサービスが提供されてきているため簡単に利用できるAIもあります。しかし、実際に用途を特定してAIを構築する場合は「機械学習」が必要になります。機械学習とは、人が言葉や物事を覚えるときのようにAIに特定の情報を与え、学習させることです。

たとえば、「画像の動物が何かを判断する仕組みを構築する」ことを考えた場合、何の動物なのかという情報が付いた画像を与えて「特徴量」と呼ばれるデータに変換を行い学習させます。学習には最低でも1万件のデータが必要といわれており、大量に学習させることによって精度が上昇します。

AIには人間の勉強のように学習方法が色々あります。そのひとつに「教師あり学習」と呼ばれるものがあります。人間が判断したものを学習させ、意図した結果に近づけることができるのが特徴です。しかしながら、人間が誤ったものを学習させると誤ってしまうというデメリットも存在しています。対して「教師なし学習」と呼ばれるものもあり、過去の様々な情報の傾向から見解を出すものです。極端に言ってしまうとAIが自分で学習し、判断するような学習方法です。

AIは代表的なものとして、以下の5種類の分野で研究が進み、実用化されています。

- ・「言語」→文章を読み込み、構文を解析する。文章を作成する。
- ・「画像」→画像や映像内に存在するものを認識する。画像や映像を加工、生成する。
- ・「音声」→音声を認識して文章に変換する。音楽や音声を認識してアクションをする。
- ・「制御」→自動車や機械の制御。家電や設備の制御。
- ・「最適化や推論」→検索エンジン。囲碁や将棋などの攻略。

現在のAIは対象を特定したものがほとんどで、その能力はすでに人間を超えているものも開発されています。

AIでイメージしがちな鉄腕アトムのような「様々な情報から統合的に判断するAI」はまだまだ課題が多く実用化には至っていません。しかし、AIはここ数年で一気に進歩している技術です。研究は進んでいますので、近い将来、生活や仕事などすべてに影響し、身近なものとして世に出てくるかもしれません。どのような仕組みか少し興味を持っていただくと、うまく使いこなせるようになると思います。

地域IT事業部 福山 知昭

進め！グルメ道

道産地酒を飲むならここ！

新潟や福島のように数は多くありませんが、北海道にも十数社の酒造が有ることをご存知でしょうか。

旭川市の「国土無双」や倶知安町の「二世古」、釧路市の「福司」などに代表される北海道産の日本酒は、道内道外を問わず人気があります。

そんな道産地酒を一举に堪能できるお店「北海道産酒BARかま田」をご紹介します。

オーナーの鎌田さんは利き酒業界では有名人。

北海道内で作っている全ての蔵元・醸造所・ワイナリーを網羅しており、2017年5月に誕生した道内戦後初の酒造「上川大雪酒造」の試験醸造酒も揃っています。

メニューはありますが、多くのお客さんはメニューを見ずに好みを伝えておまかせで注文しています。珍しいお酒や限定酒をおすすめしてくれることもあります。

日本酒といえばお猪口のイメージがありますが、ここではお酒の種類に合わせたグラスで提供してくれます。日本酒と酒器の相性によってガラッと味わいが変わるんだ！という発見もできます。

ちなみに食べ物も全て北海道産。冬期間には温かいおでんもありますよ！

みなさんも是非足を運んでみて下さい。

自治体事業部 鈴木 慎也



店舗情報

北海道産酒BARかま田

住所：北海道札幌市中央区南4条西4丁目
MYプラザビル 8F

電話：011-233-2321

製品・サービス紹介

「放課後児童クラブ」企画進行中！！

放課後児童クラブ(学童保育)は仕事などで保護者が日中家庭にいない小学生に、児童館などを利用して遊びや生活の場を提供することで、健全な育成を図る事業です。先日お客様の所へ訪問した際、この放課後児童クラブの事務をすべて手作業で行っていること、作業に相当な時間を要していることを偶然お聞きしました。気になって他のお客様にもお聞きしてみたところ、皆様同じ回答。悩みは尽きないようです。

そこで！CCSが放課後児童クラブ向けのシステムを作っちゃうことにしました！！

- ・職員皆様の事務作業の負担軽減！
- ・登校園管理機能などによる保護者様への安心のご提供！
- ・地域密着が強みのIT企業だからこそできる様々な企画や機能！

などなど、現在多種多様なアイデアの整理を行っています。近日中に直接皆様の反応を伺いに行く予定です、その際には実際の現場の声をお聞かせ願います。

放課後児童クラブの事務作業に悩める職員の皆様！ご期待下さい！！

自治体事業部 田中 寛大

